

当院は以下の研究を行っています。

#### 【研究の背景および目的】

本調査は環境省の、「平成 30 年度がん登録を活用した石綿健康被害救済制度周知方法等の検討に係る調査業務」の一部として実施されます。

先般、中央環境審議会において「石綿健康被害救済制度の施行状況および今後の方向性について」の報告書がまとめられ、石綿による肺がんについて重点的に医療現場に周知することが必要とされました。そのため、院内がん登録を活用した石綿による肺がん患者の実態調査を実施することで効果的かつ効率的な制度周知方法等に資する情報収集を目的としています。

この調査結果は救済制度の周知方法を検討するときの情報の一つとして環境省石綿健康被害対策室に報告されます。

#### 【研究方法】

2016 年診断症例院内がん登録全国集計において、肺がんで登録された方が対象です。この対象者データは、個人を識別することができる記述等を全て削除した情報のみです。そのため、情報は匿名化されており、個別に同意を取得する必要がありません（人を対象とする医学系研究に関する倫理指針において）。

また、個人が識別できない状態で分析を行なうので不利益になることは一切ありません。なお、この研究参加に同意しがたい場合はその旨お申し出ください。お申し出がないものについては同意していただいたものとして取り扱わせていただきます。これらのお申し出は後からいつでも撤回、変更等を行うことが可能です。

#### 【利益相反】

本研究に関して、外部のいかなる個人・団体の意図に影響を受けません。

#### 【問い合わせ先】

本研究について、心配なことや判らないことがありましたら、いつでもご遠慮なくお申し出ください。

山口県立総合医療センター  
放射線科 診療部長  
三浦 剛史  
TEL:0835-22-4411